

公立病院改革プランの主な内容

都道府県名		青森県												
団体名		青森県		青森市	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	つがる市	平内町	
病 院 名		中央病院	つしが丘病院	青森市民病院	青森市立浪岡病院	弘前市立病院	八戸市立市民病院	黒石市国民健康保険黒石病院	国民健康保険五所川原市立西北中央病院	十和田市立中央病院	三沢市立三沢病院	つがる市立成人病センター	平内町国民健康保険平内中央病院	
公立病院改革プラン策定日 (※策定予定の場合は、「H21年〇月予定」と記載)		平成21年3月31日		平成21年3月31日		平成21年3月31日	平成21年3月12日	平成21年3月31日	平成21年3月25日	平成21年3月31日	平成21年3月16日	平成21年3月16日	平成21年3月25日	
経営効率化に係る計画	経営収支支字化目標年度	平成28年度	平成26年度	平成21年度	平成24年度	平成25年度	平成25年度	平成21年度	平成22年度	平成27年度	平成27年度	平成22年度	平成22年度	
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	97.9	90.2	100.1	93.0	92.7	99.2	98.6	96.2	75.2	100.6	97.2	94.1
	職員給与費比率(%)	48.9	113.8	48.7	72.3		57.0	56.0	41.1	47.5	61.5	48.5	40.2	59.6
	病床利用率(%)	88.8	56.5	83.3	62.3		77.7	86.6	76.5	76.2	64.6	86.5	67.9	87.6
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	97.0	98.7	103.0	98.0		98.3	98.7	105.9	103.9	94.5	94.1	101.3
職員給与費比率(%)	54.3	96.5	48.0	64.3		52.1	55.3	42.0	47.1	46.1	52.4	39.6	54.3	
病床利用率(%)	90.0	93.0	87.8	65.5		90.0	89.0	85.1	72.1	82.8	90.9	79.8	88.2	
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期	平成22年3月		未定		未定	未定	未定	未定	平成21年3月	平成19年3月	平成19年3月	平成21年3月	未定
	再編・ネットワーク化の枠組みまで合意している場合は○を記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合は◎を記入)(以下①から③まで記入)									○	◎	○	○	
	①再編・ネットワーク化の具体的な内容									西北五圏域の5つの自治体病院のうち、1病院を中核病院、2病院をサテライト病院、2病院を診療所化する。			平成25年度中にサテライト診療所(無床)となる	
	②再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称									つがる西北五広域連合、つがる市、鶴田町、つがる市	三沢市・六戸町・中部上北広域事業組合・北部上北広域事業組合	十和田市、六戸町、中部上北広域事務組合、北部上北広域事務組合	つがる西北五広域連合	
	③平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)									平成20年11月 サテライト医療機関の負担割合について広域の市長間で合意し、現在、マスタープランを推進するため、医療機能等検討委員会等で医療機能について検討している。また、新中核病院の基本設計のリアレンジを終了している。	H19年度、精神科病床を50床削減(100→50)	新病院には、緩和ケア病床7床を新設・腎臓透析7ベッドの増設・外来患者用がん化学療法9ベッドの増設(平成22年11月から稼働)	医療機能検討委員会等で検討中(平成22年度に職員数や機能など具体的に)	
再編・ネットワーク化を検討中の場合	検討中の場合は○を記入(以下④及び⑤を記入)	○	○	○	○	○	○	○					○	
④再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)		圏域内事務局長会議	圏域内事務局長会議	圏域内自治体病院事務局長・事務局長自治体病院機能再編等検討会議	圏域内事務局長会議	圏域内自治体病院事務局長・事務局長自治体病院機能再編等検討会議							圏域内事務局長会議	
⑤再編・ネットワーク化検討の方向性		未定	未定	圏域の自治体4病院の再編・ネットワーク化の目標としては、弘前市立病院と黒石病院が圏域の中心的病院として急性期医療(特に二次救急医療)を担い、町立大野病院と松前中央病院は弘前市立病院・黒石病院との連携を取りながら主として地域の救急医療と回復期・慢性期医療を担うこととし、地域(圏域)完結型医療ネットワークの構築を目指すとともに、各病院の役割として、弘前大学医学部附属病院との連携を持ちながら、各地域におけるこれまでの専門医療の提供を維持し、医療機能を分担していく方向で、引き続き検討していくこととしている。	未定	圏域の自治体4病院の再編・ネットワーク化の目標としては、弘前市立病院と黒石病院が圏域の中心的病院として急性期医療(特に二次救急医療)を担い、町立大野病院と松前中央病院は弘前市立病院・黒石病院との連携を取りながら主として地域の救急医療と回復期・慢性期医療を担うこととし、地域(圏域)完結型医療ネットワークの構築を目指すとともに、各病院の役割として、弘前大学医学部附属病院との連携を持ちながら、各地域におけるこれまでの専門医療の提供を維持し、医療機能を分担していく方向で、引き続き検討していくこととしている。							未定	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	全部適用		一部適用		一部適用		全部適用		一部適用		一部適用		
	経営形態の見直し(予定)時期	平成26年3月		平成23年度		平成23年度		平成23年度		平成22年4月1日		平成23年12月		
	経営形態の見直しの方向性(※実施の場合は●、決定済みの場合は○、検討中の場合は◎、対象範囲について○を記入)	公営企業法全部適用	●	●	○	○	○	●	◎	◎	○	○	◎	○
	地方独立行政法人			○	○	○	○	○			○	○		○
指定管理者制度			○	○	○	○	○						○	
民間譲渡			○	○	○	○	○							
診療所化			○	○	○	○	○					◎		
老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行														

公立病院改革プランの主な内容

都道府県名		青森県									
団体名		外ヶ浜町	鰺ヶ沢町	大鰐町	板柳町	鶴田町	六戸町	おいらせ町	三戸町		
病院名		外ヶ浜町国民健康保険外ヶ浜中央病院	鰺ヶ沢町立中央病院	大鰐町立大鰐病院	板柳町立国民健康保険板柳中央病院	国民健康保険鶴田町立中央病院	六戸町国民健康保険病院	国民健康保険おいらせ病院	三戸町国民健康保険三戸中央病院		
公立病院改革プラン策定日 (※策定予定の場合は、「H21年〇月予定」と記載)		平成21年3月30日	平成21年3月1日	平成21年3月30日	平成21年3月19日	平成21年3月31日	平成21年3月24日	平成21年3月1日	平成21年2月27日		
経営収支黒字化目標年度		平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成24年度	平成21年度	平成22年度	達成済	平成24年度		
経営効率化に係る計画	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%) 102.0	85.8	95.1	89.9	93.4	97.2	104.5	92.9		
		職員給与費比率(%) 54.1	44.1	58.7	54.4	49.9	51.4	50.9	54.4		
		病床利用率(%) 94.3	31.7	40.7	68.4	56.4	66.6	75.3	59.3		
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%) 103.1	103.2	102.0	95.9	106.5	100.7	101.1	98.7		
		職員給与費比率(%) 54.1	39.1	53.4	50.3	44.4	49.8	53.4	51.0		
	病床利用率(%) 92.0	45.0	83.3	72.2	84.4	70.1	79.6	61.5			
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期	未定	平成20年度	未定	未定	平成21年3月	平成19年3月	未定	未定		
	再編・ネットワーク化の枠組みまで合意している場合は○を記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合は◎を記入)(以下①から⑤まで記入)		○			○	◎				
	①再編・ネットワーク化の具体的な内容		五所川原市、つがる市、鰺ヶ沢町、深浦町、鶴田町、中泊町の2市4町間での病院再編であり、中核病院を五所川原市に建設、同市公立金木病院(100床)、鰺ヶ沢町立中央病院(100床)はサテライト病院、つがる市立成人病センター、鶴田町立中央病院は無床のサテライト診療所として決定。				西北五地域の5公立病院を広域連合立に移行。うち2病院は無床診療所とし、中核病院を建設。	当病院は入院機能において周辺医療機関と円滑な機能分担の役割に位置づけられており、高度医療については三沢市立三沢病院・十和田市立中央病院にて受けられた後の緩和ケア、終末医療等の受け入れを行う位置付けになっております。			
	②再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称		つがる西北五広域連合				五所川原市、鶴田町、中泊町、つがる市、鰺ヶ沢町	十和田市、三沢市			
	③平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)		H18.2 自治体病院機能再編マスタープランを策定。 H20.7 自治体病院機能再編マスタープランに掲げる病院機能等について、自治体病院長会議による見直し内等を広域8市町長間で合意。 H20.8 中核病院建設予定地を五所川原市役所跡地に定見。サテライト病院を金木病院とすることについて広域8市町長間で合意。 H20.10 異なるサテライト病院を2市町立中央病院とすることについて広域8市町長間で合意。 H21.3 公立病院再編等計画について広域8市町長間で合意。河内地区に向けて病床140床から100床へ病床数を削減。				中核病院の基本設計委託	地域連携強化促進により、高度医療連携の役割を強化し、高度医療の受け入れ等の業務ができれば受け入れ、それぞれの役割分担を担っております。			
再編・ネットワーク化を検討中の場合	検討中の場合は○を記入(以下④及び⑤を記入)	○		○	○			○	○		
再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)		圏域内事務局長会議		圏域内自治体病院事務局長・事務局長自治体病院機能再編等検討会議	圏域内自治体病院事務局長・事務局長自治体病院機能再編等検討会議			圏域内事務局長会議	圏域内事務局長会議		
再編・ネットワーク化検討の方向性		未定		圏域の自治体4病院の再編・ネットワーク化の目標としては、弘前市立病院と黒石病院が圏域の中心的病院として急性期医療(特に二次救急医療)を担い、可立大鰐病院と板柳中央病院は弘前市立病院・黒石病院との連携を取りながら主として地域の救急医療と回復期・慢性期医療を担うこととし、地域(圏域)完結型医療ネットワークの構築を目指すとともに、各病院の役割として、弘前大学医学部附属病院との連携を持ちながら、各地域におけるこれまでの専門医療の提供を維持し、医療機能を分担していく方向で、引き続き検討していくこととしている。	圏域の自治体4病院の再編・ネットワーク化の目標としては、弘前市立病院と黒石病院が圏域の中心的病院として急性期医療(特に二次救急医療)を担い、可立大鰐病院と板柳中央病院は弘前市立病院・黒石病院との連携を取りながら主として地域の救急医療と回復期・慢性期医療を担うこととし、地域(圏域)完結型医療ネットワークの構築を目指すとともに、各病院の役割として、弘前大学医学部附属病院との連携を持ちながら、各地域におけるこれまでの専門医療の提供を維持し、医療機能を分担していく方向で、引き続き検討していくこととしている。			未定	未定		
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	一部適用	一部適用	一部適用	一部適用	一部適用	一部適用	一部適用	一部適用		
	経営形態の見直し(予定)時期	平成23年3月	平成25年度	平成21年度	平成21年度	平成25年度	平成24年度	平成25年3月	全部適用への見直しを約一年かけて院内「管理会議」で検討した結果、現行の一部適用で継続することとした。		
	経営形態の見直し(※実施済みの場合は●、決定済みの場合は◎、検討中の場合は○を記入)	公営企業法全部適用	◎	○	○	○	○	○	○		
		地方独立行政法人									
		指定管理者制度									
	民間譲渡										
	診療所化					◎					
	老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行										

公立病院改革プランの主な内容

都道府県名		青森県													
団体名		五戸町	南部町	中部上北広域事業組合	公立金木病院組合	一部事務組合下北医療センター									
病院名		国民健康保険五戸総合病院	南部町国民健康保険名川病院	公立七戸病院	公立金木病院	むつ総合病院	むつリハビリテーション病院	国民健康保険大間病院	国民健康保険川内病院	国民健康保険大畑診療所	国民健康保険脇野沢診療所	国民健康保険風間浦診療所	東通地区診療所		
公立病院改革プラン策定日 (※策定予定の場合は、「H21年〇月〇日」と記載)		平成21年3月31日	平成21年3月25日	平成21年3月31日	平成21年2月27日	平成21年3月13日	平成21年3月13日	平成21年3月13日	平成21年3月13日	平成21年3月13日	平成21年3月13日	平成21年3月13日	平成21年3月13日		
経営効率化に係る計画	経常収支黒字化目標年度	平成25年度	達成済	平成25年度	平成25年度	達成済	達成困難であり純損益ベースで設定(平成21年度)	平成21年度	達成困難であり純損益ベースで設定(平成21年度)	達成困難であり純損益ベースで設定(平成21年度)	達成困難であり純損益ベースで設定(平成21年度)	平成20年度	達成済		
	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	93.8	106.2	85.0	82.3	101.7	72.3	0.1	97.1	72.3	72.0	76.2	111.5	100.0
	職員給与費比率(%)	53.6	54.1	62.2	71.2	49.9	0.0	67.3	62.7	37.2	56.6	-	-		
	病床利用率(%)	80.6	97.2	60.4	70.3	80.4	82.1	54.7	88.8	0.0	-	-	0.0		
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	95.0	103.7	96.7	93.6	101.2	-	102.7	72.5	57.8	86.3	123.5	100.0	
職員給与費比率(%)	52.7	56.2	53.3	63.2	50.4	-	59.6	58.9	-	51.2	-	-			
病床利用率(%)	84.5	96.2	75.8	80.9	81.3	82.5	71.3	78.9	70.0	-	-	89.5			
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期	未定	未定	平成19年3月	平成21年3月	平成23年3月 (ただし、平成15年9月策定の計画により再編は実施済みであり、現在は他施設との連携の在り方等を検討中)									
	再編・ネットワーク化の枠組みまで合意している場合は○を記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合は◎を記入)(以下①から③まで記入)			◎	○	(◎)									
	①再編・ネットワーク化の具体的な内容			平成20年11月に上十三自治体病院機能再編成計画を踏まえ病床数を160床から120床に減床した	中核病院を新たに建設し、サテライト病院、診療所と連携し、地域で医療の完結ができる環境の整備、充実	(圏域内での一般的な医療を完結させ、地域医療の底上げ、高度・専門医療の充実強化を図る)	(リハビリテーションに特化した専門病院としての機能充実)	(北通り地区の中心病院としての医療機能の充実)	(内科を中心とした初期医療機能を有する診療所転換)	((平成15年当時は大畑病院)内科を中心とした初期医療機能を有する診療所転換)	(内科を中心とした初期医療機能)	(内科を中心とした初期医療機能)	(内科を中心とした初期医療機能)		
	②再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称			十和田市立中央病院 三沢市立病院	つがる西北五広域連合										
	③平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)			上記①のとおり	広域連合構成町村の負担ルール、中核病院の設計	(H15臨床研修病院指定 H20がん診療連携病院指定)	(H20指定管理者利用料金制を導入)	(H20佐井診療所の医師を兼約)	(H20脇野沢診療所歯科を統合 H21診療所化)	(H21指定管理者利用料金制を導入)	(H20川内病院(当時)の歯科へ統合)	(H18下風呂・蛇浦診療所廃止 H20指定管理者利用料金制を導入)	(H18指定管理者制を導入)		
再編・ネットワーク化を検討中の場合	検討中の場合は○を記入(以下④及び⑤を記入)	○	○												
④再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)	圏域内事務局長会議	圏域内事務局長会議													
⑤再編・ネットワーク化検討の方向性	未定	未定													
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	一部適用	一部適用	一部適用	一部適用	一部適用	指定管理者制度	一部適用	一部適用	指定管理者制度	一部適用	指定管理者制度	指定管理者制度		
	経営形態の見直し(予定)時期	平成22年3月	平成22年6月	平成23年度	平成25年度	平成25年3月	平成25年3月	平成25年3月	平成25年3月	平成25年3月	平成25年3月	平成25年3月	平成25年3月		
	経営形態の見直し(※実施済みの場合は●、決定済みの場合は◎、検討中の場合は○を記入)	公営企業法全部適用	○	○	◎	◎	(平成25年末予定)	○							
	地方独立行政法人	○													
	指定管理者制度	○					●		○	●	○	●	●		
民間譲渡								●							
診療所化								○	●						
老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行								○	●						

公立病院改革プランの主な内容

都道府県名		青森県		
団体名		一部事務組合下北医療センター	北部上北広域事務組合	
病 院 名		国民健康保険佐井地区診療所	公立野辺地病院	
公立病院改革プラン策定日 (※策定予定の場合は、「H21年〇月予定」と記載)		平成21年3月13日	平成21年3月	
経営収支黒字化目標年度		平成20年度	平成25年度	
経営効率化に係る計画	平成20年度財務に係る経営指標数値(実績)	経常収支比率(%)	81.7	82.0
		職員給与費比率(%)	118.4	54.7
		病床利用率(%)	-	84.4
	財務に係る数値目標(平成23年度)	経常収支比率(%)	100.1	96.1
		職員給与費比率(%)	82.9	59.1
		病床利用率(%)	-	80.5
再編・ネットワーク化に係る計画	再編・ネットワーク化の結論の取りまとめ(予定)時期	平成23年3月 (ただし、平成15年9月策定の計画により再編は実施済みであり、現在は他施設との連携の在り方等を検討中)		平成19年3月
	再編・ネットワーク化の枠組みまで合意している場合は○を記入(既に再編・ネットワーク化を実施している場合は◎を記入)(以下①から③まで記入)	(◎)		○
	①再編・ネットワーク化の具体的な内容	(内科を中心とした初期医療機能)		平成22年度からは一般病床29床削減し、151床とする。また、十和田市立中央病院や三沢市立病院等の圏域の中核病院に対して、今後も連携を図るとともに地域の病院・診療所間についても連携強化に努める。
	②再編・ネットワーク化に係る関係地方公共団体がある場合はその名称			十和田市、三沢市、六戸町、中部上北広域事務組合
	③平成22年3月末までの上記再編・ネットワーク化の進捗状況(上記計画のうち平成22年3月末までの実施部分)	(H18長後診療所廃止 H20佐井診療所医科を大間病院へ統合)		十和田市立中央病院や三沢市立病院等の圏域の中核病院に対して、今後も連携を図るとともに地域の病院・診療所間についても連携強化に努めている。
	再編・ネットワーク化を検討中の場合は○を記入(以下④及び⑤を記入)			
④再編・ネットワーク化の検討体制(協議機関の名称等)				
⑤再編・ネットワーク化検討の方向性				
経営形態の現況	平成22年3月末現在(一部適用、全部適用、地方独法、指定管理者等の区分を記入)	一部適用	一部適用	
経営形態の見直し(予定)時期	平成25年3月		平成23年4月	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の見直し方向性(※実施済みの場合は●、決定済みの場合は◎、検討中の場合は○を記入)	公営企業法全部適用		○
		地方独立行政法人		
		指定管理者制度	○	
		民間譲渡		
		診療所化		
	老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行			